

国際交流の取り組みと成果

県議会の友好交流

- 米国 ハワイ州議会(S56年度～)
- 中国 江蘇省人民代表大会(H5年度～)
- タイ バンコク都議会(H19年度～)
- 韓国 慶尚南道議会(H24年度～)
- ベトナム ハノイ市人民評議会(H26年度～)

福岡県議会では、海外の議会との友好交流協定の締結など、地域間交流に積極的に取り組んでいます。

また、知事とともに海外での福岡プロモーション事業等において福岡県のPRを行うなど、本県の観光、産業振興を推進しています。

さらに、委員会や議員連盟等により、政治、経済、文化、スポーツ等幅広い分野で、海外の他の地域と各種の交流を推進するとともに、その調査研究を行い、協力関係を形成することにより友好親善と相互理解を深め、もって国際社会に参画し、福岡県の国際交流に寄与することを目的に、さまざまな活動を行っています。

福岡方式による廃棄物処分場の整備

福岡県とベトナム ハノイ市が締結した「環境協力協定」に基づいた「スアンソン廃棄物処分場」(H27.6竣工式)、タイ中央政府からの要請に基づいた「タイシーキウ市廃棄物処分場」(H27.10竣工式)が、JICA草の根事業も活用した本県の技術協力により竣工しました。



韓国との友好交流

県議会では平成24年5月に韓国 慶尚南道議会と友好交流協定の締結を行いました。

議会相互で訪問を実施し、意見交換を行うなど、地域同士の交流を深めるため活動を行っており、今後も続けていきます。



中国 江蘇省と環境協力協定を締結

環境保全分野における両地域の交流を積極的に推進するため、平成23年3月に環境人材交流、環境技術交流、環境産業交流の促進を骨子とした環境交流協定を締結しました。



国際環境産業博覧会(H25.11)

台北 国立故宮博物院 — 神品至宝 — の開催(H26.10.7~11.30)

この特別展は、福岡県台湾友好議員連盟のメンバーが台湾の総統府や台北 国立故宮博物院を訪問し九州での開催を要請してきたもので、これまでの地道な活動の継続により、日台の人と人、地域と地域の交流の絆を強めてきた成果と考えています。



ハワイ州 ルーズベルト高校との交流

県立水産高校の実習船「海友丸」が実習航行中にホノルルに寄港し、ルーズベルト高校と交流を行い、帰りの福岡への航海にルーズベルト高校の生徒と教師が乗船し、船内、福岡県内での交流を行っています。



(県立水産高校)

タイ バンコク都へ 消防自動車9台を寄贈(H26.3.28寄贈式)

県議会は、福岡県内の市や町などから提供を受けた消防自動車をバンコク都側に寄贈しました。新たな地で有効活用していただき、友好交流の更なる発展に寄与することと考えられます。



消防自動車寄贈式及び放水式

タイ福岡OB会設立(H26.7)

この会は、県議会が提案し設立準備を進めたものであり、福岡で学んだ留学生を中心に、企業駐在員や研修生として福岡に住まれたことのあるタイの方々で構成されています。

今後、タイにおける本県との交流拠点のひとつとして、日本への留学生の受入れ拡大とともに、経済、青少年、環境等、様々な分野で交流を進めていきます。



ベトナムへの修学旅行

県議会が進めてきた県内高校のベトナムへの修学旅行が平成25年に実現し、今年度は、4校の県立高校が修学旅行を行う予定です。



(県立明善高校)

海外福岡県人会世界大会開催(H25.10)

海外福岡県人会は、福岡県と県民が移住された国とをつなぐ草の根交流の窓口として大変重要な役割を担っています。

本県では海外福岡県人会子弟招へい事業や県費留学生制度などを通じて、海外福岡県人会の次代の活動の担い手である青少年の育成に取り組んでいます。

県議会としても、これらの事業の継続を求めており、今後も執行部とともに、海外福岡県人会を通じた各国と福岡との交流の核となる後継者の育成に努めていきます。



歓迎 海外福岡県人会様

福岡農産物通商株式会社による輸出拡大

平成20年に、県や農業関係団体等の出資により設立された当社は、安全でおいしい福岡県産農産物等を、アジアを中心に輸出することにより、県内農家等の所得向上を目指しています。

県議会としては、この取組を、九州一体となった取組に発展・拡大していきたいと考えています。

